

## 薬局物販のメリット

ピノキオ薬局喜沢店

### 「地域への発信」情報ツールにも

薬局物販の価値を見出し、明確に伝えるのは容易ではない。この3月にオープンしたピノキオ薬局喜沢店(栃木県小山市)は、店舗内を印象的に表現している。「落ち着いた色調空間」「プライベート配慮」「ワクワクする商品提案棚」。「地域への発信」が課題とされる薬局の中で、商品と情報でも際立った店舗として注目したい。

#### 商品の品ぞろえの意義

ピノキオ薬局喜沢店は、広い駐車場を含めて約100坪の敷地に立つ。「商品はスチール棚に並べているだけ」——そんな従来の薬局のイメージを覆すような店舗づくりのうわさを聞いて訪れてみた。

まず驚いたのが、カフェのように透明なガラス張り。自然光を十分に採り入れた店舗内は明るい。地元の店舗デザイナーが手がけたというだけに、居心地の良さを感じる。

投薬カウンターにはプライベートに配慮した木目調の仕切り。また、検体測定室、体組成計、血圧計などのチェック機器も配備。物販コーナーはアイランド什器も含め、商品の訴求効果を高めている。

特に力を入れている商品カテゴリ一は、「減塩」と「オーラルケア」。「糖質コントロール」も管理栄養士による品揃えだ。



【左】広い駐車場とピノキオ薬局喜沢店。【右】管理薬剤師の菊地佑さん(左)と管理栄養士の川崎詩歩さん

「栃木県の健康増進課が取り組んでいる高血圧、オーラルフレイル予防に合わせて、商品と情報の提案に力をいれています。また、OTC医薬品も、患者様の要望に応えられるよう品揃えしています」(店舗運営事業部・阿久津路彦部長)。

商品をそろえることで、地域への健康情報の発信にも役立っているようだ。

#### 変化に気づいてもらう

薬局での物販の目的と意義について、まず社員や店舗スタッフの理解を深めることが第一。そのうえで患者に伝える。そこで、商品をいかに気づいてもらうかが重要になる。

「季節ごとに商品を入れ替えていく予定です。現在は花粉症対策ですが、5月連休後からは熱中症対策になります」と店舗運営事業部・吉澤知美プロック長。



アイランド什器も印象的な商品棚と豊富な品揃え



【左】オーラルケア商品も充実。【右】プライベートに配慮した投薬カウンター

タイムリーな商品の入れ替えも「気づき」を促す力がだ。

3月1日のオープンで、今後は在宅や地域連携にも力を入れていく。

そんな喜沢店の話を伺いながら、薬局が外に向かうとき、商品知識や健康情報、物販コミュニケーションも役立つに違いないと思った。例えば、在宅医療や高齢者施設で、オーラルフレイル予防、嚥下機能スクリーニングは今や必須。そこで商品と情報が役に立つ可能性は高い。施設等での健康セミナーにも薬局は関与できる立ち位置にいる。

専門職能と薬局物販(商品と情報)。その二枚看板が小売業でもある地域薬局の強みと言えそうだ。



体組成計をはじめ健康チェック機器の測定値を参考にアドバイス

## 改正薬機法“地域連携薬局”に対応!



### ハイドロファーマ クリーンベンチ



- ハイブリッド光触媒により、光が当たらない場所でも抗菌・抗ウイルス金属が働き、庫内セラミックパネル表面で菌やウイルスの繁殖を抑えます。

- 奥行600mm、作業テーブル面の高さ850mmとして一般的な調剤台と合わせました。

大好評!選べるカラーリング  
作業テーブル面は4色から選べます



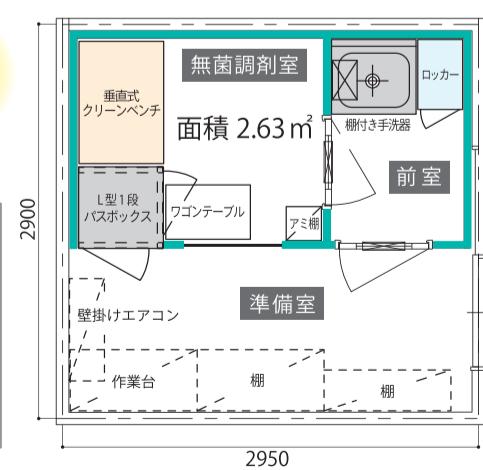
日科ミクロン株式会社

本社 埼玉県三郷市早稲田3-16-5 TEL.048-950-2371  
札幌営業所 / 仙台営業所 / 名古屋営業所 / 大阪営業所 / 福岡営業所

### 省スペース型無菌調剤室

● 基本機能はそのままに  
在宅医療向けダウンサイジング!

1人用  
設置面積 0.9坪



詳しくはホームページへ

日科ミクロン

